

対象年度	令和 4年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート					予算事業名	公共交通整備事業費		
事務事業名	高齢者タクシー事業							根拠法令			
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分				
			02	01	15	11	経常経費				
総合計画体系								事業の区分	一般事業		
								担当課係等	介護福祉課		
									長寿支援係		
事業期間	新規 (令和 4年度～ 年度)										
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】				
バス停までの移動が困難な高齢者等を対象とした新たな交通手段の構築を図る。							市内巡回バスは、ほぼ市内全域をカバーしているが、バス停までの移動が困難な市民がいる。また、高齢化と単身世帯化の進行で、交通弱者は今後更に増加すると見込まれるため、巡回バスを補完する新たな公共交通システムの構築が必要である。				
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】				
タクシーの稼働率が低い時間帯(10:00～16:00)において、市とタクシー事業者が通常運賃の半額による時間制運賃の運送契約を締結し、市が貸し切ったタクシーにより、利用者は定額で市内を移動することができる。							結城市民(75歳以上の高齢者)				
							【事業をとりまく環境の変化】				
							水戸市では、1,000円タクシーの実証実験が行われ、令和3年4月には本格運行が開始されている。本事業は、今ある交通資源を有効活用したデマンド交通に代わる新たな手法であり、過度な財政負担もないことから、財政面からも持続可能な移動手段として期待できる。				
【令和 4年度 事業内容】				【令和 5年度 事業内容】				【令和 6年度 事業内容】			
高齢者タクシー実証実験(6か月程度)				高齢者タクシー本格運行				高齢者タクシー本格運行			

■事業費

		R02年度	R03年度			
財源内訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	0	0			
歳入計 (千円)		0	0			
歳出内訳	節 (番号 + 名称)	金額 (千円)	金額 (千円)			
歳出計 (千円) (A)		0	0			
伸び率 (%)						
備考	総合計画 ページ 予算書 ページ					

新規事業事前評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R02年度	R03年度	R04年度
活動 指標	高齢者タクシー運行回数	回	目標	0.00	0.00	738.00
	年間の高齢者タクシー運行回数		実績	0.00	0.00	0.00
	高齢者タクシー運行時間	時間	目標	0.00	0.00	1,476.00
	年間の高齢者タクシー運行時間		実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	高齢者タクシー利用者数	人	目標	0.00	0.00	738.00
	年間の高齢者タクシー利用者数		実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	バス停まで移動することが困難な高齢者等の移動手段として必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	高齢者等と中心とした交通弱者の移動支援をするに当たって、公共性を重視するため妥当である。
	手段の妥当性	B どちらとも言えない	タクシーの契約台数や利用者負担等については、実証実験を通して本市に合った形態を探る必要がある。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	既存の資源を活用するため、デマンド交通を導入するよりも初期コストがかからず、ランニングコストも小さい。そのため、コストの効率性及び人員効率は高い。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	高齢者等に対象を限定することを想定しているため、受益者は偏るが、巡回バスを補完する交通手段としての位置づけであるため妥当である。
有効性	成果向上の余地		
進捗度	事業の進捗		
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
<p>対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか</p> <p>令和4年度は、高齢者タクシーの実証実験を行い、利用者のニーズやタクシーの契約台数、利用者負担の妥当性について検証していく。その結果を踏まえて、事業の改善を図り、令和5年度からの本格運行を目指す。</p>			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input checked="" type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容</p> <p>高齢化等により交通弱者が増加する中、巡回バスの運行のみでは利用者のニーズに応えきれなくなっている。住民利便性の向上のためにも、巡回バスを補完する仕組みの構築が急務である。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）</p> <p>上記評価のとおり。</p>